

きんゆうフィット

地域とともに その先へ

72

児嶋裕貴社長と高島優季チーフ



RESORZ
 2009年2月
 児嶋裕貴
 東京都目黒区上目黒
 3-34-1-4
 0120 (979) 938
 120 進出情報発信、相談
 海外セブナール、海外セミナー、視察ツアー

「成功する海外プロモーション」といったタイムリーな特集企画や、海外に進出した企業のインタビューは、ユーザー企業の進出ノウハウとなる」と言い自らも取材を手がける。

最近、力が入るのが「助成金を利用した海外展開のノウハウの伝授」だ。海外展開を志す企業がどんな助成金があるのか、これまで活用した助成金との整合性を指し、コンサルティング会社を絡ませたノウハウもつくり込んでいく。「実は当社も海外事業に関する、助成金を大いに活用しており、その経験も役立っています。地域金融機関にも海外進出関連の相談が持ち込まれるケースが増えています。「地方でも海外進出関連情報を収集する場を必要とします。当社に頼ってもらえ

マッチング件数1万件

「海外ビジネスEXPO2016」を開催する。相談ブースのほか、12テーマにわたるセミナーも同時に開く。経済産業省と外務省が後援し、ますますパワーアップする。



独自の人脈でビジネス交流会

11月9日には秋葉原で2回目の「海外ビジネスEXPO2016」を開催する。相談ブースのほか、12テーマにわたるセミナーも同時に開く。経済産業省と外務省が後援し、ますますパワーアップする。

海外支援のプラットフォーム「Dijima」 Resorz

社名のResorz(リソー)は、児嶋裕貴社長が起業時に思い描いた「理想図」をにかけている。金融機関には海外支援サービス「Dijima(出島)」の「Dijima」の「Dijima」の方がお馴染みかもしれない。

今年も周年を迎えた出島は海外ビジネス支援に特化したプラットフォームで海外進出のあらゆる情

報が揃う。海外進出した企業と進出を支援する側の企業をつなぐ役割を果たし、ウェブマッチングだけでなく、交流会や商談会などリアルなイベントも主催する。マッチング件数は、1万件に到達した。

さらなる情報と、ウェブサイトで「成功する海外プロモーション」といったタイムリーな特集企画や、海外に進出した企業のインタビューは、ユーザー企業の進出ノウハウとなる」と言い自らも取材を手がける。

最近、力が入るのが「助成金を利用した海外展開のノウハウの伝授」だ。海外展開を志す企業がどんな助成金があるのか、これまで活用した助成金との整合性を指し、コンサルティング会社を絡ませたノウハウもつくり込んでいく。「実は当社も海外事業に関する、助成金を大いに活用しており、その経験も役立っています。地域金融機関にも海外進出関連の相談が持ち込まれるケースが増えています。「地方でも海外進出関連情報を収集する場を必要とします。当社に頼ってもらえ

「成功する海外プロモーション」といったタイムリーな特集企画や、海外に進出した企業のインタビューは、ユーザー企業の進出ノウハウとなる」と言い自らも取材を手がける。

最近、力が入るのが「助成金を利用した海外展開のノウハウの伝授」だ。海外展開を志す企業がどんな助成金があるのか、これまで活用した助成金との整合性を指し、コンサルティング会社を絡ませたノウハウもつくり込んでいく。「実は当社も海外事業に関する、助成金を大いに活用しており、その経験も役立っています。地域金融機関にも海外進出関連の相談が持ち込まれるケースが増えています。「地方でも海外進出関連情報を収集する場を必要とします。当社に頼ってもらえ



鹿兒島県大阪事務所が10月8、9日の2日間開催した「鹿兒島は黒」鹿兒島の観光を物産展に大阪シティ信用金庫(本店)が協力をした。鹿兒島県と一言を交わす黒、黒豚、黒砂糖など黒を名前に持った特産品が有名で全国的に人気を博している。同市場は朝の連続テレビ小説の舞台となった。

市場で「魅せる。酒落つ」鹿兒島県大阪事務所が10月8、9日の2日間開催した「鹿兒島は黒」鹿兒島の観光を物産展に大阪シティ信用金庫(本店)が協力をした。鹿兒島県と一言を交わす黒、黒豚、黒砂糖など黒を名前に持った特産品が有名で全国的に人気を博している。同市場は朝の連続テレビ小説の舞台となった。

同信金の企業支援部では「各都道府県の情報を中心な同信金では、2019年以降大阪市内に先を構える都道府県の各大阪事務所と連携し大阪の商店街を舞台に地域の物産展、観光展などの開催支援に力を注いでいる。今までに795の商店街

横浜銀行、静岡銀行、客の獲得や観光消費の拡大を目的に、県境を越えた観光振興施策に連携した。具体的な取り組みは、地域振興の作成や地方創生につながる。神奈川県、静岡県を含めた4者で「神奈川・静岡県」地方創生連絡会を設け、地域の観光振興を目的に連携協定を結んだ。その

「成功する海外プロモーション」といったタイムリーな特集企画や、海外に進出した企業のインタビューは、ユーザー企業の進出ノウハウとなる」と言い自らも取材を手がける。

最近、力が入るのが「助成金を利用した海外展開のノウハウの伝授」だ。海外展開を志す企業がどんな助成金があるのか、これまで活用した助成金との整合性を指し、コンサルティング会社を絡ませたノウハウもつくり込んでいく。「実は当社も海外事業に関する、助成金を大いに活用しており、その経験も役立っています。地域金融機関にも海外進出関連の相談が持ち込まれるケースが増えています。「地方でも海外進出関連情報を収集する場を必要とします。当社に頼ってもらえ

「成功する海外プロモーション」といったタイムリーな特集企画や、海外に進出した企業のインタビューは、ユーザー企業の進出ノウハウとなる」と言い自らも取材を手がける。